

ロシアのウクライナへの侵略に断固抗議し、即時撤退を要求する
2022年2月28日 治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟中央本部

ロシア軍は2月25日、ウクライナ侵入し、首都キエフに戦車が入り本格的な侵略戦争が開始された。これはウクライナの主権を侵害し、市民の命と暮らしと安全を破壊するもので断じて許すことはできない。

さらに、プーチン大統領は「ロシアは核保有大国である」ことを強調した。これは核兵器禁止条約が禁止した「威嚇」であり断じて許すことはできない。

ブーチン大統領（KGB・旧ソ連国家保安委員会出身）の大國主義、獨裁主義を糾弾する。「ロシアは国連憲章を守り、ウクライナ侵略を直ちにやめ即時撤退せよ」

ひわこ集会に500人参加

3月5日、膳所公園で「原発のない社会へ2022ひわこ集会」が開催され、500人が参加しました。今年のひわこ集会は、ロシア軍がウクライナへの侵略を行うなかで開催されました。4日、ロシア軍はウクライナにある欧州最大規模のザボロジエ原発への砲撃を行った。4月24日（日）一部が破壊されました。

ロシア軍は2月25日、「再び戦争と暗黒政治を許すな！」「憲法9条守れ」を掲げて50年余「治安維持法法国賠同盟」は、ロシアのウクライナ侵略を受け、日本維新の会元代表の橋下徹氏や、安倍晋三元首相らが、「敵基地攻撃能力」を変えて「打撃力」を持つべきだと核兵器使用までを公言していることを要求する。



基調報告をする井戸弁護士

3月1日現在

会員	311人
	(目標350人)
個人署名	1077筆
	(目標5,000筆)
団体署名	33筆
	(目標150筆)

忘れないフクシマ

守りたいのちひわこ

ひわこ集会に500人参加

原発攻撃は、世界規模の大惨事につながる犯罪行為です。今回の事態は、「戦争になれば、原発が標的になる」と、そして「戦争になれば原発が核兵器になる」ことを露呈しました。ロシア軍の蛮行は人類全体の生存を脅かす犯罪行為です。

総会の後、講演会を予定しています。
講師 広井暢子氏
(日本共産党常任幹部会委員)
「女性革命家たちの生涯」
(仮題)

会員以外の参加も歓迎します。



滋賀県版No. 338

2022・3・15

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
〒113-0034
東京都文京区湯島2-4-4
平和と労働センター・
全労連会館

発行
滋賀県本部
〒520-0803
大津市竜が丘11-22-316
☎077-521-0884
袖口 延

れ、500人が参加しました。今年のひわこ集会は、ロシア軍がウクライナへの侵略を行うなかで開催されました。4日、ロシア軍はウクライナにある欧州最大規模のザボロジエ原発への砲撃を行った。4月24日（日）一部が破壊されました。

事務局だより
袖口 延
治安維持法法国賠同盟
県本部総会のお知らせ
4月24日（日）
午後1時半～5時
草津市立市民交流プラザ
フェリエ南草津5階大会議室

2月11日に逝去された高島支部事務局長の高見哲也さんを偲んで、お一人から追悼のお言葉を頂きました。

高島支部立ち上げと

高見哲也さん

県本部会長 島田 耕

2月、高見さん逝去の知らせが入った。一両日高見さんとの交流のあれこれが浮かび、やることも手がつかずのひと時であった。数年前、1960年代の東映労組のリーダーで同じ演出部出身でもあり私が親しく付きあつていた友人の植田泰二さんが同盟中央の企画としてDVD「種まく人びと」を作成した。このDVDをどう活用しようかと思って高島の高見さんに手紙を書きDVD一枚を送つた。高見さんは東映撮影所支部の活動家で私と顔見知りだった。高見さんから「感動しました。知人を誘つてDVDを観ます」との連絡があり、私も参加。そこには

同盟支部結成の集い」と書いてあつてびっくりした。映画の仲間として私は紹介したつもりだったが、支部結成にまで高見さんが取り組んでくれた。私は彼への手紙に高島在住の同盟会員のことも記したが・・・若い映画労働者高見さんは分裂攻撃に屈せず指導者植田さんたちとともに闘つた。だからこのDVDは高島にも支部結成をと訴えている、と彼が動いてくれたのだ。

美術監督でもあつた高見さん、ありがとうございました、忘れないよ。

高見哲也さんとの思い出

高島支部支部長 久保 俊明

中江藤樹」を安曇川町が制作、その映画監督が高見さんだった。その後も原発をテーマとした映画「バベルの塔」の上映会など、映画人らしい仕事をされた。また政治問題においては、日本共産党の運営に活かし、意志をつないで行きます。

021年12月4日、高島氏9条の会総会で、「共産党は難しい言葉を使いすぎだ」と発言。その後、言い過ぎました・・・と言われた。この貴重な発言が「高見節の最後」となりました。この貴重な意見を今後もつともつと議論したかった。2月11年12月4日、高島氏9条の会総会で、「共産党は難しい言葉を使いすぎだ」と発言。その後、言い過ぎました・・・と言われた。この貴重な発言が「高見節の最後」となりました。この貴重な意見を今後もつともつと議論したかった。

名簿掲載の基準は弾圧による犠牲者という一点です。名簿は、五十音順にならんでいます。巻末に主な事件と関係した義性者のリストがついています。事件別の検索が可能です。貴重な資料として活用ができます。



頒価 4,000円
A5判 472頁

同盟支部結成の集い」と書いてあつてびっくりした。映画の仲間として私は紹介したつもりだったが、支部結成にまで高見さんが取り組んでくれた。私は彼への手紙に高島在住の同盟会員のことも記したが・・・若い映画労働者高見さんは分裂攻撃に屈せず指導者植田さんたちとともに闘つた。だからこのDVDは高島にも支部結成をと訴えている、と彼が動いてくれたのだ。

同盟支部結成の集い」と書いてあつてびっくりした。映画の仲間として私は紹介したつもりだったが、支部結成にまで高見さんが取り組んでくれた。私は彼への手紙に高島在住の同盟会員のことも記したが・・・若い映画労働者高見さんは分裂攻撃に屈せず指導者植田さんたちとともに闘つた。だからこのDVDは高島にも支部結成をと訴えている、と彼が動いてくれたのだ。

同盟支部結成の集い」と書いてあつてびっくりした。映画の仲間として私は紹介したつもりだったが、支部結成にまで高見さんが取り組んでくれた。私は彼への手紙に高島在住の同盟会員のことも記したが・・・若い映画労働者高見さんは分裂攻撃に屈せず指導者植田さんたちとともに闘つた。だからこのDVDは高島にも支部結成をと訴えている、と彼が動いてくれたのだ。



時代に抗して光を求めた人々
治安維持法犠牲者名簿・大阪



時代に抗して光を求めた人々
治安維持法犠牲者名簿・大阪

「伊藤千代子の生きた時代」第7回

一九二八年の千代子と多喜一

高田 直樹

小林多喜一（1903～1933年）と伊藤千代子（1905～1929）にとって、1928年（昭和3年）は、まさに運命的な年といわなければなりません。

第1回 普選を闘う

多喜一と千代子

その年の2月、第1回の男子普通選挙が実施され、多喜一は北海道1区で労農国民党から出馬した共産黨員の山本懸藏の演説隊に加わって、東京知安地方に出かけるなど、積極的に選挙活動を行いました。当時、多喜一は北海道拓殖銀行に勤務する25歳の銀行員でした。その時の活動を「総選挙と『我等の山懸』」（『戦旗』1930年2月号）にこ

僕はその時銀行に出ていた。帰ると早速出かけて行って、ビラやポスターへ会計の事務を手伝つた。その選挙事務所から家までは一里以上もあつたので、帰ると毎日二時、三時だった。僕は市内では演説は出来なかつたので、病気だとか親類忌中だと云つて、地方へ行って山懸と一緒に演説した。有島武郎の「カインの末裔」に出てくる蝦夷富士の裾野を、雪に埋まつた鉄道を伝つて、四里も歩いて行つたときの印象は恐らく一生の間忘れることはできないだろ。

候補者の山本懸藏は病氣と選挙資金の工面に苦慮していたことから、1月になつても東京から選挙区の北海道に出発できずについまた。その時労農党本部に勤務して

その年の2月、第1回の男子普通選挙が実施され、多喜一は北海道1区で労農国民党から出馬した共産黨員の山本懸藏の演説隊に加わって、東京知安地方に出かけるなど、積極的に選挙活動を行いました。当時、多喜一は北海道拓殖銀行に勤務する25歳の銀行員でした。その時の活動を「総選挙と『我等の山懸』」（『戦旗』1930年2月号）にこ

いた千代子の夫・浅野晃が、千代子に送られて來た学費を選挙資金に挹出するよう妻に頼んで、資金を得た山懸は、ようやく1月下旬に選挙区に旅立つことができたのです。

また伊藤千代子は、郷里の長野三区から労農党候補として出馬した藤森成吉の支援活動をしていました。普選直後の諫訪の実家に宛てた手紙にこう書いています。（藤田廣登『時代の証言者・伊藤千代子』）

：藤森氏や労農党の人の演説をきいて下さいましたでしょうか。藤森氏はおちてしまひましたが、これを

機会に諫訪の地にも労農党とはどんなものか、私達の運動はどんなものかが広く知られたことと思います。

お聞きになつてお祖父様はどうお思ひになりましたか。全国で無産政党選挙の後始末や方々からどんどん入党を申し込んでくる人が多いので本部は今大多忙です。私も土曜、日曜

君主制の廃止、18歳以上の男女の普通選挙権、言論・出版・集会・結社の自由、8時間労働制、帝國主義戦争反対、植民地の独立などを掲げ、「赤旗」やビラで公然と党の政策をひろく訴えました。そして11人の共産党員を合法無投票と無産政党では最大の得票を得て、山本宣治、水谷長三郎の二名を當選させました。労農党は19万票を獲得し、8人の議員を京都から議会に送りました。

この時、天皇制政府は、内務省、警察などを動員した激しい選挙干渉を無産政党に集中しましました。労農党委員長・大山郁夫の香川二区では、労農党が大衆運動を企てたとの理由で、香川県内の支部役員すべてを検束し、応援弁士には県外退去を命ぜるという暴挙ぶりでした。大山の応援に赴いた

たものです。

『新大津市史 下』では、こうして一九四九年十一月一六日から課外授業が始まつたが、必ずしも満足のいく成果を挙げなかつたとして、最も朝鮮人児童数の多い膳所小学校の「反省」の記録を紹介しています。課外授業にあてられた校舎の修理が完了しておらず、厳冬の間、暖房装置も無く、窓の開かない教場、教科書、クラス編成の難点など。そのため翌一九五〇年春から全県的に一斉休校などの教育闘争が始まります。再び「共同作文 特設学級」を見てみましょう。

日本の学校へ、金先生と一緒に入つて勉強をするのですが、朝は日本の勉強をして、午後からウリコンブ「私たちの勉強」をします。このときまで学ばなかつた日本語を学ばねばならず、また良くない日本の先生に学ぶのは本当に嫌でしたが、日本の学校はよく私たちにいろいろな干渉をして、一年間このようにして、…

この時、校長先生に子どもたちが突きつけた陳情書が『新大津市史下』に小さく写真掲載されているのですが、紙幅が足りなくなつたので、次回とします。

九五〇年四月に私たちは日本の勉強はしたくないから、朝からウリコンブをするようにしてくれとストをして学校に行きませんでした。この闘争をしている間も、私たちは、ウリコンブを止めずに、チョトンムの家を借りて一ヶ月間勉強しました。

ある日の朝、私たちは日本の学校の校長のところへ行き、朝から勉強させてくれと闘争しましたが、校長は少しも聞いてくれませんでした。私たちはとても長く学校に行かないのはよくないので、またそのまま日本の中学校の特設学級でウリコンブをするようになりました。そして、今までこのように勉強をしています。

出典：奈良本辰也編『新大津市史 下』（1962年）
在学数より課外授業希望者数が多いなど数がおかしいところがあるが、原文のまま。

表 大津市内小・中学校朝鮮人学童数と3校課外教育希望者数（1949年12月8日）

学校名		1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
膳所小学校	在学数	35	26	26	17	25	16	145
	課外授業希望者	18	22	17	16	23	8	106
志賀小学校	在学数	13	11	8	6	7	4	49
	課外授業希望者	10	4	5	14	3	0	36
逢坂小学校	在学数	8	8	13	5	5	7	46
	課外授業希望者	12	6	12	9	7	8	34

追記：私も世話人となつて「日本『慰安婦』問題を記憶・継承する会・滋賀」の発足集会を二月二七日（日）午後一時半～キラリエ草津で行います。よろしかつたらお運びください（事前申し込み必要。オンライン参加も可能です）。詳しくは左のQRコードかFacebookを参照してください。

（河かおる）

